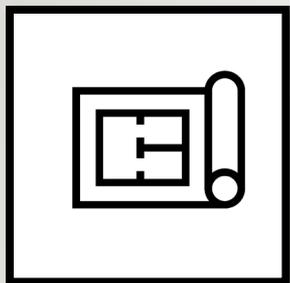
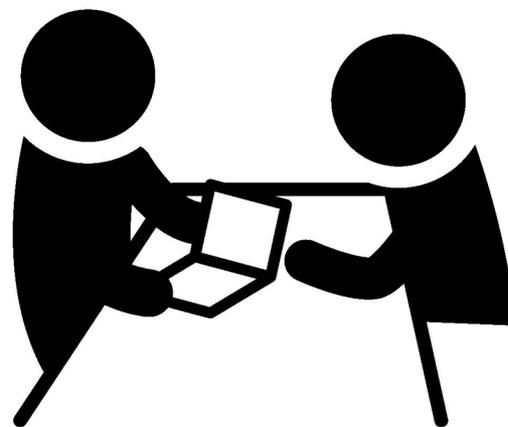


無料



メール相談から専門家派遣までサポート!

CLT企画・設計支援の ご案内



2022.5.9

背景と目的

CLT(直交集成板)は、これまでの構造や工法とは異なる部分が多く、発注や設計、施工等において、特に初めての方はお困りになるケースがあります。

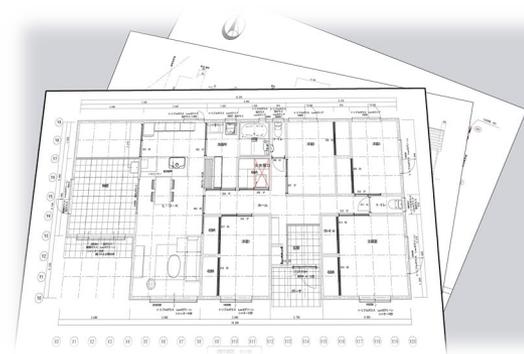
そこで本事業では、そのような方の声にお応えし、基本計画や設計実務などに関するお悩み解決をサポートし、

①CLTを活用した建築物を増やす

②設計者・施工者などを増やす

③疑問点を集めて分析する

ことを目的としています。



支援概要

CLTを活用した建築物のご計画でお困りのことがあれば何でもご連絡ください。メール・電話等でご質問にご回答するほか、専門家とご訪問することも可能です。

ご相談内容に合わせた支援

企画段階からの専門家業務支援

- ・相談者と共にCLTの活用方法を検討する支援

【具体例】

- ・事務局でのヒアリング
- ・アドバイザーの推薦
- ・CLT活用方法、予算・工期等の検討

総合的な 設計・企画 支援

設計段階の専門家支援

- ・各設計企画段階での課題についての情報提供・支援

【具体例】

- ・平面計画
- ・複合構造
- ・防耐火・断熱
- ・接合部設計
- ・構造
- ・遮音 等

支援対象

対象物件

- ・ CLTパネルを構造要素や木質化等に利用する計画のあるもの
- ・ 具体的な建築物として数年以内に実現する計画のあるもの 等

対象者

- ・ お施主様となる、法人・個人事業主・地方公共団体など
- ・ CLTを活用した建築物の設計を請け負われた、もしくはご提案予定の設計者様など

支援の流れ

ご相談者様からヒアリングシートをご提出いただくことで、支援の申請を受け付けます。その後、本事業委員会において支援実施の可否を検討いたします。支援が決定しましたら、ご要望に応じてアドバイスや専門家派遣等を速やかに開始します。

2023年度 CLT 企画・設計支援 ヒアリングシート（支援申請書）

記入日		年	月	日
1. 相談者様について ※お分かりになる範囲で空欄に記入、または当てはまるものに○を付けてください。				
所属団体・部署	氏名			職種
TEL	メール			
計画との関係	施主 / 意匠設計 / 構造設計 / コンサル / その他:			
2. 計画について				
名称	建設地			
用途	構造種別	CLT 利用部分		
階数	地上 階、地下 階	延床面積	m ²	棟数 棟
地域区分	防火 / 準防火 / 22条	防耐火要求	耐火 (h) / 準耐火 (min) / 防火	
助成制度	検討中 / 採択済 制度名:			



ヒアリングシートは、
当協会ウェブサイトにあります。

<https://clta.jp/design-support/>

専門家例

(設計事務所) アルセッド 建築研究所、市浦ハウジング & プランニング、ofa、環テザイン舎、建築舎KIT、桜設計集団、鈴江章宏建築設計事務所、智原聖治アトリエ、中越建築設計事務所、ハフニウムアーキテクト、三井ホームデザイン研究所、木質環境建築、樫建築事務所、木構堂 MS木造建築研究所ほか

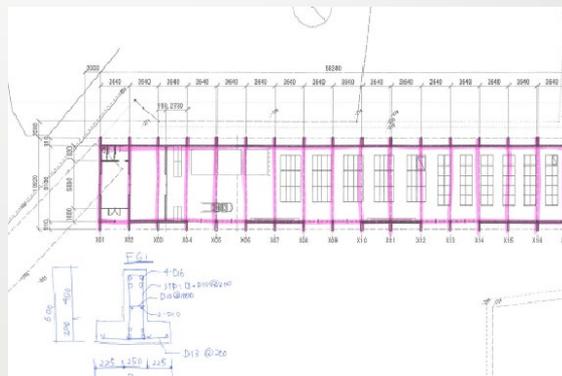
(製造・施工) ジャパン建材、ナイス、銘建工業ほか

(大学・団体) 足利大学、宇都宮大学、追手門学院大学、東京大学、建築技術支援協会ほか

支援例

設計者様からの相談：CLTを利用した木造中高層建築物の企画

支援内容：相談者様が作成した図面を基に、基本要件等の整理、
CLTを利用した場合の概算断面及び留意点等のアドバイス



■CLTを利用した倉庫の支援例

お施主様からの相談：CLTを利用した作業用建築物の設計

支援内容：設計企画提案、現地視察、基本設計



■ 計画案

企画支援に多く寄せられているご相談例

お施主様

支援内容：建材調達、コスト、施工期間等

- ☑ CLTを利用する際の施工までのプラン・手順等について
- ☑ 利用できる助成等を含めたコストについて
- ☑ 他工法で計画したプランでCLTが使えるか
- ☑ CLTのメーカー、施工者等の紹介

設計者様

支援内容：構造面・性能等

- ☑ CLTの特徴、関連告示について
- ☑ 計画中の基本構想に対して、CLTをどのように使うか
- ☑ 計画中のプランでの壁架構の検討
- ☑ 敷地条件（搬入経路等）に合わせたパネルサイズの設定
- ☑ 地域に合わせた防腐・防蟻対策、防耐火仕様
- ☑ CLTを現して用いる場合の注意点
- ☑ 建築確認申請について



ご相談窓口(お問合せ先)

一般社団法人日本CLT協会 担当(小玉、上田)

専用 電話 : 03-5825-4155

専用メール : clt-shien@clta.jp

本事業サイト : <https://clta.jp/design-support/>



●所在地

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-5 VORT東日本橋2階

●受付時間 平日 9:00~18:00(土・日・祝は除く)

支援受付期間

第1期:2023年 8月31日(木)まで

第2期:2023年12月22日(金)まで

第3期:2024年 2月26日(月)まで



*上記支援期間後もお相談自体は随時受け付けております。

支援にあたってのご注意

- 支援の実施や支援内容は、CLT企画支援委員会またはCLT企画支援WGにて協議させていただきます。
- 各ご相談案件ごとに担当する専門家は、CLTを用いた建築の経験者や各分野の専門の方です。上記の委員会およびWGで協議した上で、適切な方がご担当いたします。
- 他の助成事業等に応募している（予定、採択を含む）場合は、その事業名と対象範囲をお知らせください。
- 支援事業では、実物件の情報（建設コストや工期・図面など）を収集・分析し、今後の実務に役立つ設計支援ツールなどの作成に使わせていただきたいと考えております。調査項目等はあらかじめご相談いたしますので、ご協力くださいますようお願いいたします。
- 取得した個人情報、支援申請に係る事務処理に利用するほか、事後のアンケート調査等、国の施策に必要な場合において利用することがあります。また同一の提案に対し、国等から他の助成金を受けていないかを調査する為に利用することがあります。
- 次に記載するものは、本支援の対象外とさせていただきます。
 - 設計などの業務の代行
 - システム開発や販促資料へのアドバイス
 - 反社会勢力と関係するもの
 - その他上記委員会およびWGにて適切でないと判断したものなど



本事業は林野庁補助事業により実施いたします。

令和5年度 建築用木材供給・利用強化対策のうちCLT・LVL等の建築物への
利用環境整備事業のうちCLT建築物等の設計者等育成事業